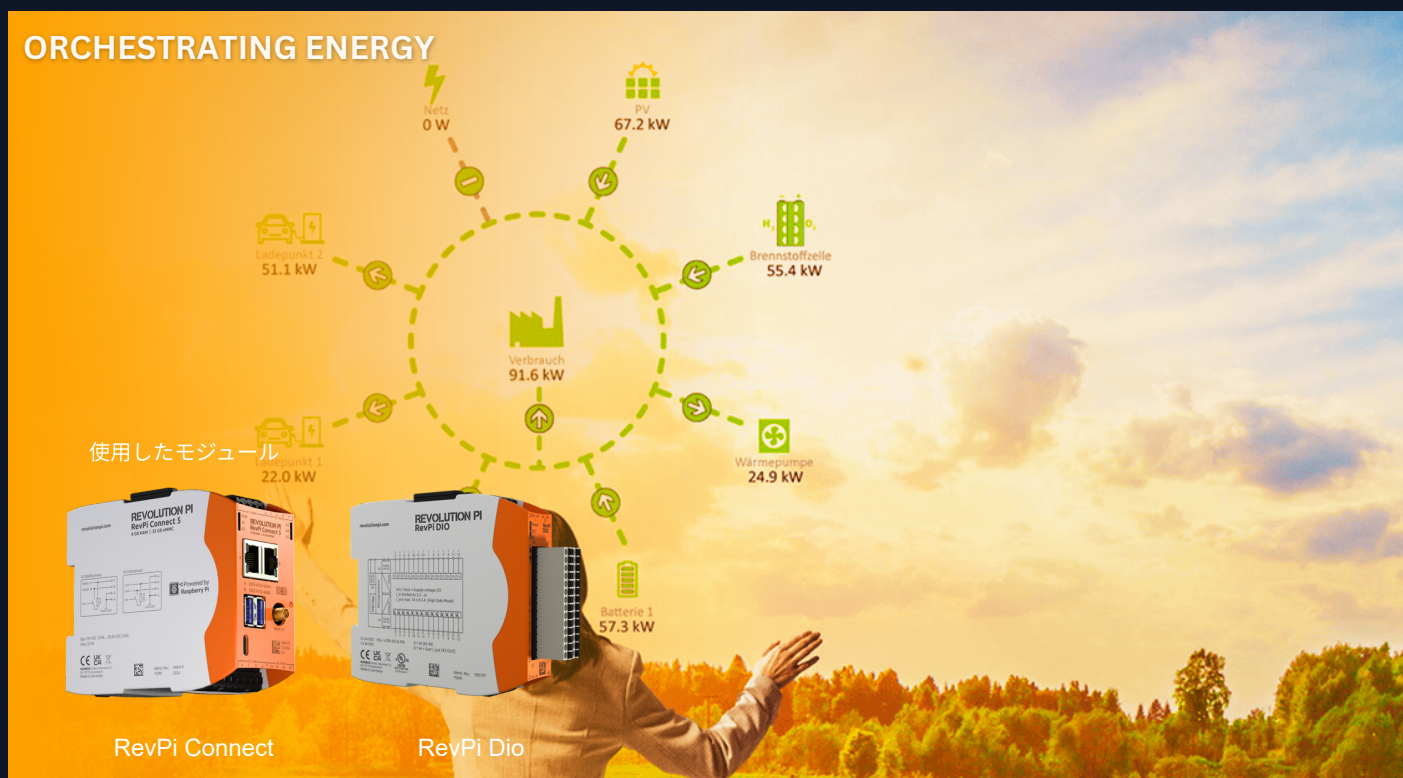


成功事例 | SUCCESS KUNBUS STORY REVOLUTION PI

TECHNOLOGY THAT MOVES YOU FORWARD



エネルギーの 仕組み： AMPERIX® EMS

エネルギー生成装置、消費装置、そして蓄電装置をスマートに制御し、柔軟性と堅牢性を兼ね備えることで、建物のエネルギー管理をより効率的にするシステムを想像してみてください。Wendeware AGはまさにこれを、AMPERIX®エネルギー管理システムで実現しました。そして、その中核を担うのがRevolution Piです。

課題

Wendeware AGは、商業・産業分野におけるAMPERIX®エネルギー管理システム向けに、堅牢で強力なハードウェアを見つけるという課題に直面していました。このハードウェアは、多種多様なエネルギーコンポーネントを統合・制御する必要がありました。

顧客からのリクエストとして、少なくとも2つのイーサネット入力、RS485インターフェース、USBポート、そして様々なニーズに対応できるモジュール式の拡張性、特に多数のデジタル入出力が含まれていました。さらに、ハードウェアは信頼性が高く、拡張性に優れ、産業用途に適している必要がありました。

エネルギーの仕組み: AMPERIX® EMS



ソリューション

Wendeware社は、ハードウェアプラットフォームとして、カスタマイズされたホワイトラベル版のRevolution Piを選択しました。その決定は、ISO9001およびUL認証を取得した工業品質、モジュール設計、強力なプロセッサ、そして多様なインターフェースといった複数の要素に基づいていました。

さらに、同社は過去にRaspberry Piベースのシステムで豊富な実績を積んでいました。

導入

RevPi Connectは、カスタムオペレーティングシステムとEMSソフトウェアを搭載し、顧客のメーターキャビネットに設置されます。ネットワークとシリアルバスを介して、発電機、電力消費機器、メーターを接続します。接続されたデバイスからのデータは数秒で収集・処理されます。事前に設定された、複雑な指令に従って、制御可能な発電機と電力消費機器に目標値が設定され、エネルギー使用量が最適化されます。システムの高い柔軟性により、様々なメーカーのデバイスを最適に組み合わせることができます。オプションで、デジタル/I/OモジュールであるRevPi DIOを様々なアプリケーションで使用できます。

Revolution Piとの統合により、Wendeware社は自家発電エネルギーの最適化利用、電気自動車の効率的な充電、ピーク負荷の低減を実現し、送電料金の削減と高額なインフラ拡張の回避を実現しました。

成果と今後

Revolution PiをAMPERIX®エネルギー管理システムに統合することで、最先端のハードウェアとインテリジェントなソフトウェアソリューションがエネルギー転換を推進し、持続可能な未来に向けたエネルギー利用の最適化を実現することが実証されます。

AMPERIX®エネルギー管理システムの詳細についてはwww.wendeware.com/amprixenergiemanagementsystemをご覧ください。



Wendewareについて

Wendeware AGは、AMPERIX® EMSをはじめとする革新的なエネルギー管理システムを専門としています。初期分析から試運転、顧客トレーニング、アフターサービスまで、包括的なサービスを産業、商業、商業施設、そして一般家庭まで幅広く提供しています。